



いばらき県議会だより

No.179

茨城県議会

検索

<http://www.pref.ibaraki.jp/gikai/>

※ホームページでは本会議及び予算特別委員会を生中継及び録画中継しています

県議会携帯サイト <http://mobile.pref.ibaraki.jp/?page=3044>



発行:茨城県議会 編集:県議会情報委員会

〒310-8555 水戸市笠原町978番6

Tel.029-301-5646 [年4回発行]

茨城の春

笠間つつじまつり

期間:平成24年4月21日(土)~5月13日(日)

会場:笠間つつじ公園(笠間市笠間616-7)

標高143メートル、7ヘクタールの笠間つつじ公園には、霧島・久留米・やまつつじ・大柴など25品種8,500株が山一面に植えられています。見頃となるゴールデンウィークには、小高い山が真っ赤に染まり、山頂からの眺めは実に素晴らしいものがあります。会期中は野点茶会やおはやしの演奏など様々なイベントが予定されています。



笠間の陶炎祭(ひまつり)

期間:平成24年4月29日(日)~5月5日(土)

会場:笠間芸術の森公園(笠間市笠間2345)

200軒以上の陶芸家や窯元の作品が集められる焼き物市で、期間中約30万人もの人が訪れる県下最大級のイベントです。



茨城県陶芸美術館(笠間市笠間2345 笠間芸術の森公園内)

企画展:国際交流基金コレクション 日本陶芸、世界を巡る

平成24年4月21日(土)~6月17日(日)

特別展:REVALUE NIPPON PROJECT 中田英寿、現代工芸と出会う一陶と和紙

平成24年4月28日(土)~6月10日(日)

いばらきの観光情報は「観光いばらき」ホームページでご覧いただけます。<http://www.ibarakiguide.jp/>

今定例会の概要

平成二十四年第一回定例会は、二月二十七日から三月二十二日まで二十五日間の会期で開かれました。

議案は、議員から議会の議員の議員報酬及び期末手当の特例に関する条例の一部を改正する条例、東日本大震災で発生した災害廃棄物の本県の受け入れを求める決議など、知事から平成二十四年度茨城県一般会計予算や茨城県発用施設周辺地域企業立地資金貸付基金条例の一部を改正する条例などが提出されました。

代表質問は、県西地域発展のための将来像と県の取り組み、医師の地域偏在の解消策、圏央道周辺開発の支援、原子力防災計画見直しの課題などについて質問しました。(二・三面)

一般質問は、今後の財政健全化の推進、借入金削減へのアプローチ整備、武道必修化に伴う指導体制の充実、被災住宅復興事業の運用拡大などについて質問しました。(四~六面)

各常任委員会は、付託議案の審査、その他所管事務に関する質問を行い、NHK県域デジタル放送の情報格差解消、湖沼を活用した観光振興策、放射線被ばく健康影響調査を不要とする真意、訴求力のある農林水産物のPR、公共土木施設の適切な維持管理、県生涯学習センター再編方針の決定時期などを議論しました。(八・九面)

予算特別委員会は、液状化被害家屋の認定に関する県の考え方、集団認知行動療法を活用したうつ病患者の復職支援の推進、平成二十四年度の本県の広報戦略、通学路の交通環境整備、学校給食の放射性物質検査体制の整備などの質疑を行いました。(十一面)

東日本大震災復興・元氣ないばらきづくり調査特別委員会では、企業誘致の取り組みや、次世代自動車や環境・新エネルギー、食品などの成長分野への中小企業の進出支援の取り組みと今後の方向性などについて議論しました。(二六面)

今回の定例会では、予算、条例、報告、意見書、決議、請願などの九十三件の議案などが可決、承認、採択されました。